



小林 夢架 ちゃん
「食べるの大好き♥」
(中村町)



斉藤 洸太 くん
「アンパンマン大好き!!」
(大野原)



小久保七海 ちゃん
「自然の中で
元気いっぱい!!」
(定峰)



小鹿島悠人 くん
「お外で遊ぶの大好き!」
(野坂町)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

西武秩父駅前で安全登山の呼びかけ
(秩父農工科学高校)



4月28日、秩父農工科学高校山岳部の生徒が、西武秩父駅にて警察の山岳救助隊とともに安全登山の呼びかけを行いました。ゴールデンウィーク初日ということもあり、駅前には多くの登山客でにぎわっていました。PR活動に参加した部員は「こんなにも秩父へ山登りに来てくれる人がいるなんてびっくりです。海外の方もいて秩父の認知度はすごいと感じました」と驚いていました。

秩父の山はハイキングレベルの低山から2,000mを超える山まであり、初心者から上級者まで幅広い人が楽しめる山域です。人が多いぶん、年間の遭難件数も毎年30件～50件以上もあり、残念ながらその中には死亡事故も発生しています。登山届を提出するにあたり、作成時にその山域の情報を収集したり、地図を見て地形や行程が自分に合っているかを把握することが重要です。

秩父農工・山岳部として、率先して安全登山を実践できるように技術や知識を磨いていきたいという気持ちが一層高まった安全登山キャンペーンでした。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

秩父の子詠いし春の巨星墜つ	大野原 内田 栄一
九十五歳また重ね着る菜種梅雨	上吉田 山口 富江
逝きし住持追うごと花の散り急ぐ	吉田久長 齋藤 大仙
征しし日の満州はるか昭和の日	中町 内田 定男
病葉の落ちたる音の軽きかな	永田町 栗原 昌次
桑解かれ真上の空の青さかな	上野町 桜井 照子
女手に鋏の重荷や山耕す	久那 福島 昭子
箸袋に咄嗟の一句ほととぎす	道生町 福田 みつ
買ふ前に振ってみて買う種袋	小柱 設楽 キマ
梅の花引き寄せ嗅ぎし日暮れ道	下影森 吉岡 美紗

(評) 逝去された兜太氏を詠んだ作品は前回に続きでしたが、今回は栄一さんの作品を取り上げました。大仙さんは逝かれた住職への思いを花の散る様に、定男さんは新しく設けられた「昭和の日」から、かつての満州国への思いを深めています。高齢者の富江さんは気候と敏感に接し、昌次さんは心の響きを捉えています。桑の木は冬の手入れのためにくぐられませんが、芽吹く頃には解かれます。その空の青さに希望を覚える照子さん。昭子さんは山畑を耕す女手の骨折りを表白し、ほかの人も、心の動きを豊かに表現しています。

※次回7月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 6月末締切→8月号に掲載
短歌 7月末締切→9月号に掲載